



平成22年度 第1四半期業績のお知らせ

三井住友海上メットライフ生命保険株式会社（本社：東京都中央区、社長：樋口 幸男）の平成 22 年度 第 1 四半期（平成 22 年 4 月 1 日～平成 22 年 6 月 30 日）の業績についてお知らせいたします。

【収入保険料】

収入保険料は 559 億円となり、前年同期比 58.8%減少しました。（グラフ 1 参照）

【契約および総資産の状況】

保有契約件数は 403 千件と、前年度末から 1.7%増加しました。一方、保有契約高は、運用環境の悪化等の影響により前年度末から 8.0%減少し、2兆 8,862 億円となりました。（グラフ 2 参照）

また、総資産は 2兆 8,745 億円と前年度末から 7.8%減少しています。

【損益の状況】

当期純利益（税引後）は、事業費の改善等によって 32 億円の黒字を計上しました。また、生命保険会社の本業における収益力を示す基礎利益においては、前年同期比 69 億円増加して 72 億円となりました。

【健全性の指標】

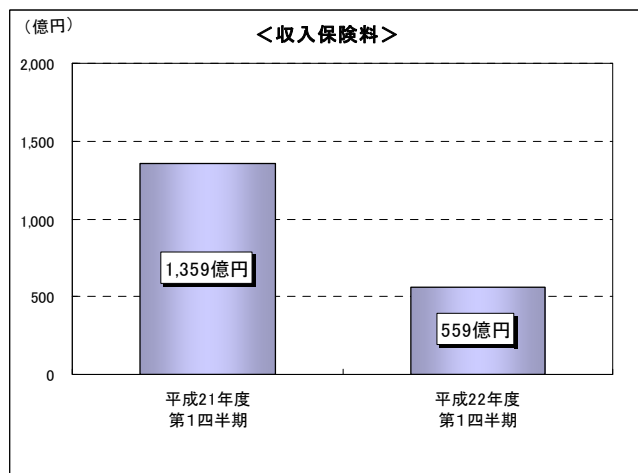
ソルベンシー・マージン比率は 971.4%と十分な支払余力を維持しています。

また、格付会社からは引き続き高い格付けを取得しています。

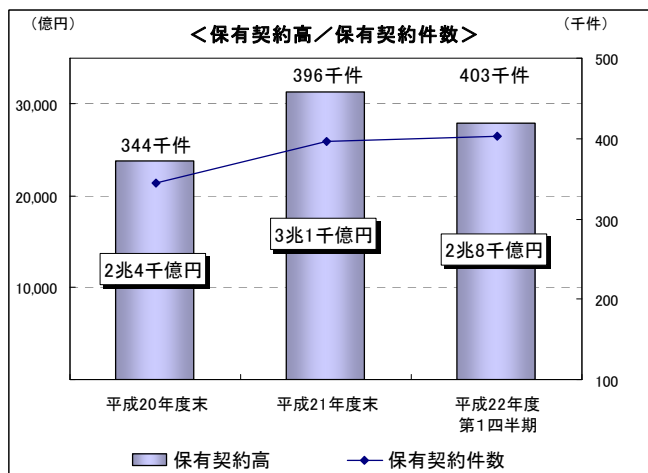
当社の格付け（平成 22 年 8 月 12 日現在）

スタンダード・アンド・プアーズ（S & P）	保険財務力格付け	AA-
格付投資情報センター（R & I）	保険金支払能力格付け	AA

（グラフ1）



（グラフ2）



平成22年度 第1四半期 業績の概要

(単位：件、百万円)

	平成21年度 第1四半期	平成22年度 第1四半期	前年同期比	平成21年度	前年度末比
1. 契約の状況					
新契約件数	19,306	10,398	53.9%	62,635	
新契約高	125,836	57,241	45.5%	408,119	
保有契約件数	362,089	403,618	111.5%	396,827	101.7%
保有契約高	2,802,215	2,886,223	103.0%	3,137,587	92.0%
2. 資産・負債の状況					
総資産	2,800,036	2,874,587	102.7%	3,116,508	92.2%
責任準備金	2,735,862	2,815,758	102.9%	3,061,426	92.0%
資本金および資本準備金	65,795	65,795	100.0%	65,795	100.0%
3. 収支の状況					
収入保険料	135,902	55,978	41.2%	443,615	
保険金・年金・給付金	16,774	26,228	156.4%	81,471	
解約返戻金・その他返戻金	7,603	19,529	256.8%	61,279	
責任準備金繰入額(△戻入額)	318,415	245,668	-	643,980	
資産運用損益	232,639	242,001	-	425,963	
事業費	10,305	5,031	48.8%	34,469	
税引前四半期(当期)純利益	10,616	5,142	48.4%	14,036	
法人税等合計	3,851	1,867	48.5%	5,113	
四半期(当期)純利益	6,765	3,275	48.4%	8,922	
4. 基礎利益の状況					
基礎利益(保険業法第113条繰延資産償却前)	2,442	7,273	297.8%	18,537	
保険業法第113条繰延資産償却費	2,123	-	-	25,482	
基礎利益	318	7,273	2281.2%	6,944	
キャピタル損益	13,079	1,386	-	28,430	
臨時損益	2,673	559	20.9%	6,941	
経常利益	10,725	5,327	49.7%	14,544	
5. ソルベンシー・マージン比率					
ソルベンシー・マージン総額	139,385	164,715		174,313	
リスクの合計額	31,150	33,912		32,949	
ソルベンシー・マージン比率	894.9%	971.4%		1058.0%	

平成 2 2 年度第 1 四半期報告

三井住友海上メットライフ生命保険株式会社（社長 樋口 幸男）の平成 2 2 年度第 1 四半期（平成 2 2 年 4 月 1 日～平成 2 2 年 6 月 3 0 日）の業績は添付のとおりです。

<目 次>

1 . 主要業績	1 頁
2 . 資産運用の実績（一般勘定）	3 頁
3 . 四半期貸借対照表	6 頁
4 . 四半期損益計算書	7 頁
5 . 経常利益等の明細（基礎利益）	9 頁
6 . ソルベンシー・マージン比率	1 0 頁
7 . 特別勘定の状況	1 1 頁
8 . 保険会社及びその子会社等の状況	1 1 頁

以 上

1. 主要業績

(1) 保有契約高及び新契約高

・保有契約高

(単位：千件、億円、%)

区 分	平成22年度第1四半期会計期間末				平成21年度末	
	件 数	金 額		件 数	金 額	
		前年度 末比	前年度 末比			
個人保険	9	99.0	1,123	98.6	9	1,140
個人年金保険	394	101.8	27,738	91.7	387	30,235
団体保険			-	-		-
団体年金保険			-	-		-

(注) 個人年金保険については、年金支払開始前契約の年金支払開始時における年金原資(ただし、個人変額年金保険については保険料積立金)と年金支払開始後契約の責任準備金を合計したものです。

・新契約高

(単位：千件、億円、%)

区分	平成21年度第1四半期累計期間				平成22年度第1四半期累計期間					
	件 数	金 額			件 数	金 額				
		新契約	転換による 純増加			前年 同期比	前年 同期比	新契約	転換による 純増加	
個人保険	0	5	5	-	0	25.6	2	46.1	2	-
個人年金保険	19	1,253	1,253	-	10	54.0	569	45.5	569	-
団体保険		-	-				-	-	-	
団体年金保険		-	-				-	-	-	

(注) 新契約の個人年金保険の金額は年金支払開始時における年金原資(ただし、個人変額年金保険については契約時の保険料積立金)です。

(2) 年換算保険料

・保有契約

(単位：百万円、%)

区 分	平成22年度 第1四半期 会計期間末		平成21年度末
		前年度 末比	
個 人 保 険	9,448	98.6	9,578
個 人 年 金 保 険	474,817	90.9	522,135
合 計	484,266	91.1	531,714
うち医療保障・ 生前給付保障等	88	85.4	103

・新契約

(単位：百万円、%)

区 分	平成21年度 第1四半期累計期間	平成22年度 第1四半期累計期間	
			前年 同期比
個 人 保 険	44	24	55.0
個 人 年 金 保 険	70,034	26,207	37.4
合 計	70,079	26,231	37.4
うち医療保障・ 生前給付保障等	0	-	-

- (注) 1. 年換算保険料とは、1回あたりの保険料について保険料の支払方法に応じた係数を乗じ、1年あたりの保険料に換算した金額です(一時払契約等は、保険料を保険期間で除した金額)。
2. 「医療保障・生前給付保障等」については、医療保障給付(入院給付、手術給付等)、生前給付保障給付(特定疾病給付、介護給付等)保険料払込免除給付(障害を事由とするものは除く。特定疾病罹患、介護等を事由とするものを含む)等に該当する部分の年換算保険料を計上しています。

2. 資産運用の実績（一般勘定）

（1）資産の構成

（単位：百万円、％）

区 分	平成22年度 第1四半期会計期間末		平成21年度末	
	金額	占率	金額	占率
現預金・コールローン	13,825	2.6	17,820	3.3
買現先勘定	-	-	-	-
債券貸借取引支払保証金	-	-	-	-
買入金銭債権	-	-	-	-
商品有価証券	-	-	-	-
金銭の信託	485,054	91.7	484,441	90.6
有価証券	0	0.0	1	0.0
公 社 債	-	-	-	-
株 式	-	-	-	-
外 国 証 券	-	-	-	-
公 社 債	-	-	-	-
株 式 等	-	-	-	-
その他の証券	0	0.0	1	0.0
貸付金	672	0.1	638	0.1
不動産	544	0.1	443	0.1
繰延税金資産	17,099	3.2	19,057	3.6
その他	11,920	2.3	12,152	2.3
貸倒引当金	-	-	-	-
合 計	529,117	100.0	534,554	100.0
うち外貨建資産	427,747	80.8	435,782	81.5

(2) 有価証券の時価情報(売買目的有価証券以外の有価証券のうち時価のあるもの)

(単位:百万円)

区 分	平成22年度第1四半期会計期間末					平成21年度末				
	帳簿価額	時 価	差 損 益			帳簿価額	時 価	差 損 益		
			差益	差損				差益	差損	
満期保有目的の債券	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
責任準備金対応債券	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
子会社・関連会社株式	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他有価証券	56,837	57,072	234	234	0	48,292	48,269	23	0	23
公 社 債	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
株 式	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
外 国 証 券	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
公 社 債	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
株 式 等	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他の証券	1	0	0	-	0	1	1	0	0	-
買入金銭債権	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
譲渡性預金	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
そ の 他	56,836	57,071	234	234	-	48,291	48,268	23	-	23
合 計	56,837	57,072	234	234	0	48,292	48,269	23	0	23
公 社 債	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
株 式	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
外 国 証 券	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
公 社 債	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
株 式 等	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他の証券	1	0	0	-	0	1	1	0	0	-
買入金銭債権	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
譲渡性預金	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
そ の 他	56,836	57,071	234	234	-	48,291	48,268	23	-	23

(注)「金銭の信託」のうち売買目的有価証券以外のものを含み、その帳簿価額、差損益は、それぞれ、平成22年度第1四半期会計期間末は56,836百万円、234百万円、平成21年度末は48,291百万円、23百万円です。

なお、時価を把握することが極めて困難と認められる有価証券はありません。

(3) 金銭の信託の時価情報

(単位：百万円)

区 分	平成22年度第1四半期会計期間末					平成21年度末				
	貸借対照表 計上額	時 価	差 損 益			貸借対照表 計上額	時 価	差 損 益		
				差 益	差 損				差 益	差 損
金銭の信託	485,054	485,054	-	-	-	484,441	484,441	-	-	-

・運用目的の金銭の信託

(単位：百万円)

区 分	平成22年度第1四半期会計期間末			平成21年度末		
	貸借対照表計上額	当期の損益に含まれた 評 価 損 益		貸借対照表計上額	当期の損益に含まれた 評 価 損 益	
運用目的の 金銭の信託	427,983	37,291		436,173	54,959	

・満期保有目的、責任準備金対応、その他の金銭の信託

(単位：百万円)

区 分	平成22年度第1四半期会計期間末					平成21年度末				
	帳簿価額	時 価	差 損 益			帳簿価額	時 価	差 損 益		
				差 益	差 損				差 益	差 損
満期保有目的の 金銭の信託	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
責任準備金対応の 金銭の信託	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他の金銭の信託	56,836	57,071	234	234	-	48,291	48,268	23	-	23

3. 四半期貸借対照表

(単位: 百万円)

期別 科目	平成21年度第1四半期会計期間末 (平成21年6月30日現在)	平成22年度第1四半期会計期間末 (平成22年6月30日現在)	平成21年度末 (平成22年3月31日現在)
	金額	金額	金額
(資産の部)			
現金及び預貯金	45,349	14,420	18,831
預貯金	45,349	14,420	18,831
金銭の信託	336,391	485,054	484,441
有価証券	2,368,496	2,347,133	2,582,629
国債	782	-	-
その他の証券	2,367,713	2,347,133	2,582,629
貸付金	792	672	638
保険約款貸付	792	672	638
有形固定資産	814	744	660
建物	534	544	443
リース資産	184	143	154
その他の有形固定資産	94	57	62
無形固定資産	86	690	618
ソフトウェア	-	621	545
リース資産	86	68	72
再保険	338	415	708
その他の資産	27,468	8,356	8,921
未収金	2,135	7,002	7,421
前払費用	121	98	93
未収収益	6	6	5
預託金	1,203	845	843
仮払金	643	403	557
保険業法第113条繰延資産	23,358	-	-
繰延税金資産	20,298	17,099	19,057
資産の部合計	2,800,036	2,874,587	3,116,508
(負債の部)			
保険契約準備金	2,742,556	2,822,651	3,068,340
支払準備金	6,694	6,892	6,913
責任準備金	2,735,862	2,815,758	3,061,426
代理店借	3,117	841	1,611
再保険借	1,108	1,397	1,468
その他の負債	19,623	10,060	9,012
借入金	5,000	5,000	5,000
未払法人税等	2	2	8
未払金	2,811	256	514
未払費用	1,073	960	1,737
預り金	266	217	161
リース債務	273	216	232
資産除去債務	-	189	-
仮受金	10,196	3,218	1,358
価格変動準備金	367	801	682
負債の部合計	2,766,774	2,835,753	3,081,115
(純資産の部)			
資本金	41,060	41,060	41,060
資本剰余金	24,735	24,735	24,735
資本準備金	24,735	24,735	24,735
利益剰余金	32,544	27,111	30,386
その他利益剰余金	32,544	27,111	30,386
繰越利益剰余金	32,544	27,111	30,386
株主資本合計	33,250	38,683	35,408
その他有価証券評価差額金	11	149	14
評価・換算差額等合計	11	149	14
純資産の部合計	33,262	38,833	35,393
負債及び純資産の部合計	2,800,036	2,874,587	3,116,508

4. 四半期損益計算書

(単位: 百万円)

科目	期別	平成21年度第1四半期累計期間	平成22年度第1四半期累計期間	平成21年度
		(平成21年4月1日から 平成21年6月30日まで)	(平成22年4月1日から 平成22年6月30日まで)	(平成21年4月1日から 平成22年3月31日まで)
		金額	金額	金額
経常収益		371,432	304,307	885,402
保険料等収入		137,588	57,482	451,168
再保険収入		1,686	1,503	7,553
資産運用収益		232,752	3	426,465
利息及び配当金等収入		6	3	22
預貯金利息		0	0	1
有価証券利息・配当金		2	-	4
貸付金利息		4	3	16
金銭の信託運用益		23,390	-	71,131
有価証券売却益		-	-	14
為替差益		477	-	990
特別勘定資産運用益		208,878	-	354,306
その他経常収益		1,091	246,821	7,768
年金特約取扱受入金		1,085	1,118	7,729
支払備金戻入額		-	20	-
責任準備金戻入額		-	245,668	-
その他の経常収益		5	14	38
経常費用		360,706	298,980	870,857
保険金等支払金		29,134	51,676	164,406
年金給付金		6,420	8,903	29,771
解約返戻金		1,756	7,836	14,430
その他返戻金		7,108	18,864	59,736
再保険料		495	664	1,542
責任準備金等繰入額		4,756	5,918	21,655
支払備金繰入額		318,504	-	644,288
責任準備金繰入額		89	-	307
資産運用費用		318,415	-	643,980
支払利息		113	242,005	501
金銭の信託運用損		16	11	58
有価証券償還損		-	31,989	-
為替差損		0	-	0
その他運用費用		-	248	-
特別勘定資産運用損		96	101	442
事業費用		-	209,653	-
その他経常費用		10,305	5,031	34,469
税金		2,648	267	27,192
減価償却費		471	186	1,455
保険業法第113条繰延資産償却費		52	79	254
その他の経常費用		2,123	-	25,482
その他		-	1	0
経常利益		10,725	5,327	14,544
特別損失		108	184	507
固定資産等処分損		34	0	119
価格変動準備金繰入額		73	118	388
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額		-	65	-
税引前四半期(当期)純利益		10,616	5,142	14,036
法人税及び住民税		2	2	8
法人税等調整額		3,849	1,864	5,105
法人税等合計		3,851	1,867	5,113
四半期(当期)純利益		6,765	3,275	8,922

注記事項

(四半期貸借対照表関係及び株主資本等変動計算書関係)

平成 2 2 年度第 1 四半期会計期間末

1. 重要な会計処理の原則及び手続の変更

当第 1 四半期累計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」(企業会計基準第 18 号) 及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第 21 号) を適用しております。

これに伴い、有形固定資産が 118 百万円増加し、資産除去債務が 189 百万円計上されております。また、経常利益が 6 百万円減少し、税引前当期純剰余 (純利益) が 71 百万円減少しております。

2. 有形固定資産の減価償却累計額は 545 百万円であります。

3. 1 株当たりの純資産額は 2,909,970 円 91 銭であります。

4. 発行済株式の種類及び総数に関する事項

	当四半期 会計期間末 株式数
発行済株式	
普通株式	12,900
議決権制限株式	259
合計	13,159

5. 株主資本の金額の著しい変動については、該当ありません。

注記事項

(四半期損益計算書関係)

平成 2 2 年度第 1 四半期累計期間

1. 1 株当たり四半期純利益は 253,920 円 43 銭であります。なお、潜在株式はありません。

5. 経常利益等の明細（基礎利益）

（単位：百万円）

	平成21年度 第1四半期累計期間	平成22年度 第1四半期累計期間	平成21年度
基礎利益 A	318	7,273	6,944
キャピタル収益	19,822	36,358	52,648
金銭の信託運用益	19,344	-	51,643
売買目的有価証券運用益	-	-	-
有価証券売却益	-	-	14
金融派生商品収益	-	-	-
為替差益	477	-	990
その他キャピタル収益	-	36,358	-
キャピタル費用	6,742	37,744	24,218
金銭の信託運用損	-	37,495	-
売買目的有価証券運用損	-	-	-
有価証券売却損	-	-	-
有価証券評価損	-	-	-
金融派生商品費用	-	-	-
為替差損	-	248	-
その他キャピタル費用	6,742	-	24,218
キャピタル損益 B	13,079	1,386	28,430
キャピタル損益含み基礎利益 A + B	13,398	5,886	21,486
臨時収益	-	-	-
再保険収入	-	-	-
危険準備金繰入額	-	-	-
その他臨時収益	-	-	-
臨時費用	2,673	559	6,941
再保険料	-	-	-
危険準備金繰入額	2,673	559	6,941
個別貸倒引当金繰入額	-	-	-
特定海外債権引当勘定繰入額	-	-	-
貸付金償却	-	-	-
その他臨時費用	-	-	-
臨時損益 C	2,673	559	6,941
経常利益（損失） A + B + C	10,725	5,327	14,544

（注） 1. 基礎利益には、次の金額が含まれております。

	平成21年度 第1四半期累計期間	平成22年度 第1四半期累計期間	平成21年度
金銭の信託運用益のうちインカムゲイン部分	4,045	5,505	19,487
定額年金保険の負債にかかる評価部分調整額	6,742	36,358	24,218

2. その他キャピタル収益には、次の金額が含まれております。

	平成21年度 第1四半期累計期間	平成22年度 第1四半期累計期間	平成21年度
定額年金保険の負債にかかる評価部分調整額	-	36,358	-

3. その他キャピタル費用には、次の金額が含まれております。

	平成21年度 第1四半期累計期間	平成22年度 第1四半期累計期間	平成21年度
定額年金保険の負債にかかる評価部分調整額	6,742	-	24,218

4. 平成21年度において、保険業法第113条繰延資産未償却残高25,482百万円を全額償却しております。償却額は全額、基礎利益に含まれております。

6. ソルベンシー・マージン比率

(単位：百万円)

項目	平成22年度 第1四半期 会計期間末	平成21年度末
ソルベンシー・マージン総額 (A)	164,715	174,313
資本金等	38,683	35,408
価格変動準備金	801	682
危険準備金	14,490	13,930
一般貸倒引当金	-	-
その他有価証券の評価差額×90% (マイナスの場合100%)	211	23
土地の含み損益×85% (マイナスの場合100%)	-	-
全期チルメル式責任準備金相当額超過額	110,528	123,314
負債性資本調達手段等	-	1,000
控除項目	-	-
その他	-	-
リスクの合計額 $\sqrt{(R_1 + R_8)^2 + (R_2 + R_3 + R_7)^2} + R_4$ (B)	33,912	32,949
保険リスク相当額 R1	36	17
第三分野保険の保険リスク相当額 R8	19	20
予定利率リスク相当額 R2	2,622	2,747
資産運用リスク相当額 R3	10,524	9,386
経営管理リスク相当額 R4	989	960
最低保証リスク相当額 R7	19,776	19,854
ソルベンシー・マージン比率 $\frac{(A)}{(1/2) \times (B)} \times 100$	971.4%	1058.0%

(注) 1. 上記は、保険業法施行規則第86条、第87条、第161条、第162条及び第190条、平成8年大蔵省告示第50号の規定に基づいて算出しています(「全期チルメル式責任準備金相当額超過額」は告示50号第1条第3項第1号に基づいて算出しています)。

2. 最低保証リスク相当額の算出に際しては、標準的方式を用いております。

(参考) 実質資産負債差額

(単位：百万円)

項目	平成22年度 第1四半期会計期間末	平成21年度末
(1)資産の部に計上されるべき金額の合計額	2,874,587	3,116,499
(2)負債の部に計上されるべき金額の合計額を基礎として計算した金額	2,709,848	2,943,186
実質資産負債差額 (1) - (2)	164,738	173,313

(注) 上記は、保険業法第132条第2項に規定する区分等を定める命令および平成11年金融監督庁・大蔵省告示第2号の規定に基づいて算出しております。

7. 特別勘定の状況

(1) 特別勘定資産残高の状況

(単位：百万円)

区 分	平成22年度 第1四半期会計期間末		平成21年度末	
	件数	金額	件数	金額
個人変額保険		89,456		102,102
個人変額年金保険		2,259,829		2,484,516
団体年金保険		-		-
特別勘定計		2,349,285		2,586,618

(2) 保有契約高

・個人変額保険

(単位：千件、百万円)

区 分	平成22年度 第1四半期会計期間末		平成21年度末	
	件数	金額	件数	金額
変額保険(有期型)	-	-	-	-
変額保険(終身型)	9	112,288	9	114,009
合 計	9	112,288	9	114,009

・個人変額年金保険

(単位：千件、百万円)

区 分	平成22年度 第1四半期会計期間末		平成21年度末	
	件数	金額	件数	金額
個人変額年金保険	304	2,261,543	303	2,486,013
合 計	304	2,261,543	303	2,486,013

8. 保険会社及びその子会社等の状況

該当ありません。

(添付)

2010年8月12日

三井住友海上メットライフ生命保険株式会社

証券化商品等への投資及びサブプライム関連投資の状況

三井住友海上メットライフ生命保険株式会社(本社:東京都中央区、取締役社長:樋口 幸男)は、金融安定化フォーラム(F S F)の報告書に示された先進的開示例に基づき、平成22年6月末時点の証券化商品等への投資及びサブプライム関連投資の状況についてご報告いたします。

なお、以下に記載の実現損益は、平成22年4月~平成22年6月の損益です。

【投資状況】

1. 特別目的事業体(SPEs)一般 (単位:億円)

	時 価	含み損益	実現損益
特別目的事業体(SPEs)一般	-	-	-

2. 債務担保証券(CDO)一般 (単位:億円)

	時 価	含み損益	実現損益
債務担保証券(CDO)	-	-	-

3. その他のサブプライム・Alt-A エクスポート (単位:億円)

	時 価	含み損益	実現損益
その他のサブプライム・Alt-A エクスポート	-	-	-

4. 商業用不動産担保証券(CMBS) (単位:億円)

	格 付	時 価		含み損益	実現損益
			参考:平成22年3月末		
商業用不動産担保証券(CMBS)		155.7	162.6	-	5.2
日本		-	-	-	-
米国		152.6	159.2	-	4.9
	AAA	120.7	126.7	-	4.3
	AA	14.2	14.6	-	0.4
	A	17.7	18.0	-	0.3
	BBB以下	-	-	-	-
欧州		-	-	-	-
豪州		3.1	3.4	-	0.3
	AAA	3.1	3.4	-	0.3
	AA	-	-	-	-
	A	-	-	-	-
	BBB以下	-	-	-	-
その他		-	-	-	-

- 裏付資産は米国及び豪州の商業用不動産(オフィス、商業施設、倉庫、賃貸住宅、ホテル等)です。

- ・ 上記は売買目的有価証券に区分しているため、評価損益はすべて実現損益に含まれますので、含み損益はありません。なお、上記の実現損益のうち、当年度の現地通貨ベースでの評価損益は 3.5 億円、為替の変動に係る評価損益は 8.7 億円です。(当該資産は外貨建て定額年金保険に対応する運用資産の一部であり、ALM 上、資産側と負債側の通貨をマッチングさせていることから為替に係る評価損益は相殺される構造となっており、当年度損益への大きな影響はありません。)

5. レバレッジド・ファイナンス

(単位：億円)

	時 価		含み損益	実現損益
		参考：平成21年3月末		
レバレッジド・ファイナンス	-	-	-	-

6. その他

(単位：億円)

	格 付	時 価		含み損益	実現損益
			参考：平成21年3月末		
その他		125.6	140.8	-	5.4
US ABS (カードローン・自動車ローン担保等)		125.6	140.8	-	5.4
	AAA	125.6	140.8	-	5.4
	AA	-	-	-	-
	A	-	-	-	-
	BBB以下	-	-	-	-

- ・ サブプライムローン関連のエクスポージャーはございません。
- ・ 上記は売買目的有価証券に区分しているため、評価損益はすべて実現損益に含まれますので、含み損益はありません。なお、上記の実現損益のうち、当年度の現地通貨ベースでの評価損益は 1.7 億円、為替の変動に係る評価損益は 6.9 億円です。(当該資産は外貨建て定額年金保険に対応する運用資産の一部であり、ALM 上、資産側と負債側の通貨をマッチングさせていることから為替に係る評価損益は相殺される構造となっており、当年度損益への大きな影響はありません。)

上記の時価の金額は、当社の貸借対照表上の「金銭の信託」に含まれている金額です。

上記の実現損益の金額は、当社の損益計算書上の「金銭の信託運用益」に含まれている金額です。

投資信託については開示対象から除いております。